



募金への協力を呼びかけるチラシ

ご協力お願いします!!

難民・飢餓救済と平和事業に

自治体職員1人100円募金

当協議会が昭和61年度から行っている「世界平和と難民救済のための自治体職員1人100円募金」を本年度も展開します。みなさんのご協力をお願いいたします。

例年、当協議会の加盟自治体はもとより趣旨に賛同した中東和平プロジェクト等へのフ協会へ寄託するとともに、UNHCR協会と日本ユニセフ協会へ寄託するとともに、

いま、一つの世界を

世界連邦宣言
自治体協議会

発行
自治体協議会
世界連邦宣言自治体協議会
(事務局=京都府綾部市)
〒623-8501綾部市若竹町8-1
TEL(0773)42-3280
FAX(0773)42-4905

交付金に充てる基金に積み立てるなどし、紛争や迫害で祖国を追われた人や、飢えと病気に苦しむ子どもたちへの救済に充てられるほか、基金の趣旨に沿って世界連邦・平和推進のための事業の展開に活用されます。

協力を呼びかけるチラシを添えて関係書類をお届けいたしますので、各自自治体で取りまとめいただき、3月末までを目途に指定の口座に振り込んでくださいますようお願いいたします。

世界連邦日本大会

今秋 綾部市で開催へ

世界平和や地球環境など国際問題について考える世界連邦日本大会。今年、京都府綾部市での開催が内定しています。(2面に関連記事)

1950(昭和25)年の市制施行直後に日本初の世界連邦都市宣言を行った同市は、今年が市制施行・世界連邦宣言65周年に当たることから、全国を巡って開催されている

日本大会を招致することになったもの。

大会は当協議会などで構成する世界連邦推進日本協議会(海部俊樹会長)の主催で、正式には今春の日本協議会理事会で決定の運びですが、地元では市や世界連邦運動協会の支部など関係団体で実行委員会をつくって企画・運営に当たります。

これまでに固まった計画によると、10月31日(土)午後1時に開催。哲学者・思想家(宗教学・人類学)で明治大学特任教授(野生の科学研究所所長)の中沢新一氏による講演をメインに、戦後・被爆70年の意義ある年にふさわしい大会となるよう内容を煮詰めています。

自治体からも関係者多数がご参加いただけますよう、詳細が決まれば案内いたしますので、よろしく願っています。

当協議会の平成27年度総会は東京都小金井市で開催、日程は7月10日(金)の午後を予定しています。

詳細については改めてご案内いたしますので、練り合わせご出席くださいますようお願い申し上げます。

27年度総会

東京 小金井市で
7/10開催

世界連邦宣言自治体全国協議会では、平成28年度以降の総会開催候補地を募っています。事務局へご連絡・ご相談お待ちしております。(事務局)

未来世代へ平和の道しるべに

文化教育推進協議会 設立記念し全国推進大会

世界連邦運動の継承・発展を目指して発足した「世界連邦文化教育推進協議会」の全国推進大会が昨年12月、京都市内のホテルで開かれ、関係者多数が新たな門出を祝いました。

同協議会は、故湯川秀樹博士とともに世界連邦運動を長年けん引したスミ夫人(故人)に触発された梶妙壽氏(京都・慈受院第二十一世門跡)の呼



世界連邦文化教育推進協議会の設立を記念して開催された全国推進大会は昨年12月7日、京都市内のホテルで(写真提供=同推進協)

びかけに賛同した全国の文化・芸術・企業など各界各層の関係者らで2013年に発足。翌14年4月には世界連邦推進日本協議会への加盟も承認されましたが、その直後に梶氏が急逝し、予定していた設立記念イベントを延期していました。

会長に東久邇氏

飯島内閣参与の講演も

同協議会では新会長に元皇族の東久邇信彦氏を迎え、設立記念となる全国推進大会開催の運びとなりました。同氏は、世界連邦建設同盟(現・世界連邦運動協会)2代目会長を務めた東久邇稔彦・元首相の孫で、現在は日米友好の架け橋実行委員会や日本の伝統を守る会の名誉会長を務めています。大会のあいさつで「日本の精神である文化と教育が平和の道しるべとなることを再認識し、世界連邦の実現を目指す。未来の世代への教育の振興を推進することで、

世界中の人々が平和に向けて手を取り合おう」と述べ、活動の拡がりに協力を呼びかけました。

大会では、同協議会の名誉顧問に就いた飯島勲氏(内閣官房参与)が「国際社会における日本の役割」と題して基調講演。同氏は講演の中で、

日本協議会構成6団体に

世界連邦運動の系譜

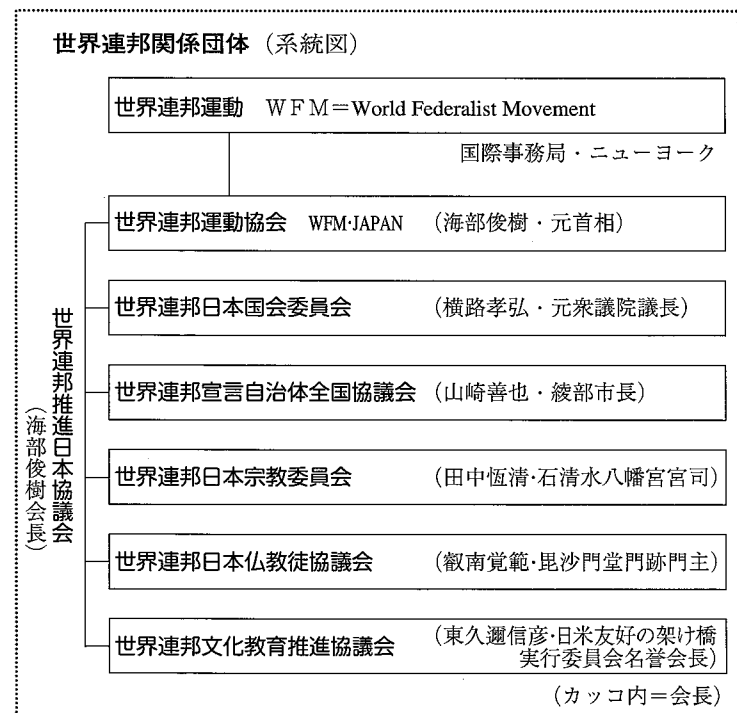
世界連邦宣言自治体全国協議会や世界連邦運動協会、世界連邦日本国会委員会などで

は世界連邦推進日本協議会を結成。日本協議会の主催による世界連邦日本大会を全国各地を巡って開催するなど活動を展開しています。このほど新設された文化教育推進協議会などが加わったこと、6団体により構成することになりました。

日本大会は、1959(昭和34)年の金沢大会を皮切りにほぼ毎年開催されてきましたが、77(同52)年に第13回大会が焼津で開かれて以後は中断。91(平成3)年、新たに結成された日本協議会の主

世界連邦宣言自治体全国協議会が支援して実施される中東和平プロジェクトに触れた小泉元首相秘書官時代の体験談を語り、イスラエル・パレスチナの融和に向けた同プロジェクトや世界連邦運動の意義に元首相とともに「感動した」と述べました。

催により14年ぶりに京都で再



開された経緯があります。以後、熊本、岡山、徳島、広島、金沢、札幌、東京、大阪など各地を巡って開催。今年には第32回大会を京都府綾部市で開く予定です。

世界連邦宣言を行った自治体でつくる協議会は、55(昭和30)年に発足。初代会長に綾部市長が就き、以後、歴代広島市長や岡山、神奈川両県知事らを経て、95(平成7)年から綾部市が会長・事務局を務めています。